

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 4 日作成)

|                              |  |                               |
|------------------------------|--|-------------------------------|
| 小委員会名                        | 鋼構造環境小委員会  | 主 査 名：藤田正則<br>就任年月：2012 年 4 月 |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)          | 構造委員会<br>(鋼構造運営委員会)  | 委員長名：緑川光正<br>主 査 名：多田元英       |
| 設 置 期 間                      | 2012 年 4 月 ～ 2015 年 3 月  |                               |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画<br>(箇条書き) | <p>本小委員会では、鋼構造における環境負荷削減のための方策(建物の長寿命化、部材のリデュース・リユース・リサイクルなど)のうち、鋼構造のリユースに焦点を当てて、調査、研究を行った。</p> <p>2012年度：鋼構造のリユースに関する調査・研究を実施し、委員会内で意見交換しつつ技術テーマの絞り込みを行う。絞り込んだテーマをもとに大会PD用の資料として公表し、内外の意見を求めた。</p> <p>2013年度：PDでの意見を反映しつつ、鋼構造のリユースに関する課題を抽出し、出版のための素案に着手した。</p> <p>2014年度：『鋼構造環境配慮設計指針 -部材リユース-』の出版のための執筆・編集を行った。</p> |                               |
| 委員構成<br>(委員名 (所属))           | 委員公募の有無：無  |                               |
|                              | 主査：藤田正則(山口大学)<br>幹事：兼光知巳(清水建設)<br>委員：緑川光正(北海道大学)    岩田 衛(神奈川大学)    長尾直治(耐震総合安全機構)<br>木村 衛(エイ構造研)       瀧 正哉(鹿島建設)       木村 麗(建材試験センター)<br>藤田哲也(日本設計)       石原 直(建築研究所)      小岩和彦(三菱地所設計)<br>松元建三(積水化学工業)    岡崎太一郎(北海道大学)   |                               |
| 設置 WG<br>(WG 名：目的)           |  |                               |
| 2012 年度予算                    | 260,000 円  | ホームページ公開の有無：無<br>委員会 HP アドレス： |

| 項 目                            | 自己評価  |
|--------------------------------|---|
| 委員会開催数                         | 9 回 (年度内計画を含む)  |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は除く)          |   |
| 講習会                            |   |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー等)          |   |
| 大会研究集会                         |   |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等             |   |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得られた成果との関係) | 『鋼構造環境配慮設計指針 -部材リユース-』の出版にあたって、各担当者により作成された素案に対して小委員会の査読を行った。査読結果をもとに内容を吟味・修正し、全体的な調整を行った。鋼構造運営委員会の査読を 2 月に終了、3 月に構造委員会に査読を依頼し、次年度には刊行の予定である。また、国土交通省住宅局が進めている建築環境総合性能評価システム(CASBEE)にリユースの項目が追加された。 |
| 委員会活動の問題点・課題                   | 「会員への意見募集」の免除依頼を提出した。   |